



ITを活用し、カード入会を促進！ コミュニケーションロボット「ロボホン」を導入します ～新宿ミロードでの試験導入では、新規入会者が7.2%アップしました～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）では、グループカード「OPカード」のご案内業務にコミュニケーションロボット「ロボホン」※を本格活用することとし、2018年7月1日（日）から、『新宿ミロード』および『相模大野ステーションスクエア』内の「OPカード」特設入会カウンター2箇所に導入します。

「ロボホン」によるご案内は、本年4月から5月までの2ヶ月間、『新宿ミロード』にて試験導入したところ、新規入会者数は対前年比7.2%の増加につながりました。小型で愛らしい「ロボホン」がOPカードの魅力やサービス内容をお伝えすることで、お客さまとのコミュニケーションが円滑になり、幅広い世代のお客さまに入会カウンターへ足をお運びいただくことができました。

当社が設置する「ロボホン」は、シャープ株式会社が提供するモバイル型コミュニケーションロボット「ロボホン」に、トランスコスモス株式会社が提供するアプリケーション「ロボティクスマーケティング for ロボホン」を搭載したものです。

今後も、他の商業施設等でも展開する「OPカード」特設入会カウンターへの「ロボホン」の設置を進めるとともに、AI技術を活用したコンテンツ拡充策を検討するなどして、コミュニケーションのさらなる深化と、より楽しく分かりやすいご案内を目指してまいります。

※ 「ロボホン」はシャープ株式会社の登録商標です



新宿ミロードに試験導入した「ロボホン」 ©SHARP CORPORATION

コミュニケーションロボット「ロボホン」を導入の詳細は、以下の通りです。

記

- 1 設置場所 (1) 新宿ミロード4階 OPカード特設入会カウンター
(住所：東京都新宿区西新宿1-1-3)
(2) 相模大野ステーションスクエア OPカード特設入会カウンター
(住所：神奈川県相模原市南区相模大野3-8-1)
※ 入会カウンターの場所は、館内で定期的に変更します
- 2 設置日 2018年7月1日(日)
- 3 設置数 各1体

【参考】ロボホンとは

シャープ株式会社が開発した「モバイル型コミュニケーションロボット」です。二足歩行が可能なヒューマノイドロボットとしては小型のサイズ(身長約19.5cm)を実現し、外出先への持ち運びも可能です。

以上